

市内企業  
の参画が  
必須条件

# 横浜市第5号ESCO事業者を募集！！

## ～横浜市関内地区3施設（仮称）ESCO事業～ ～4月3日より公募開始～

横浜市第5号 ESCO 事業として横浜市中区庁舎、横浜市民文化会館関内ホール、横浜技能文化会館に ESCO 事業を導入します。

### 導入理由

- 3施設ともに、竣工後20～23年が経過し、設備機器類が更新時期にきていること。
- 平成16年度策定の「横浜市公共建築物 ESCO 事業導入計画」において、関内地区の3施設は民間資金活用型 ESCO 事業による省エネルギー効果が大きく、光熱水費の低減が大幅に図れることが見込まれています。

### 公募の特色

- 今回の事業は、省エネルギー化への提案から機器更新等の設計・施工、維持管理まで全て提案事業者が行い、その費用は削減された光熱水費の一部から支払うこととなる民間資金活用型 ESCO 事業です。
- 提案にあたっては、3施設全体の省エネルギー率を10%以上および3施設全体の二酸化炭素排出の削減効果を10%以上の削減、3施設全体の光熱水費削減額を750万円以上の削減を前提としています。
- さらに、市内企業の参画が必須で、市内企業が参加グループの一員となることを条件とする募集です。積極的な応募を期待しています。  
※募集要項の「応募者の役割」において、「建設役割の構成企業のうち最低1社は、横浜市内企業とする。」と記載し、より多くの市内企業の参加を期待しています。
- 募集要項は、4月3日から7日まで下記にて配布します。また、ホームページでも公表します。

### 配布場所

連絡先：まちづくり調整局公共建築部保全推進課  
省エネルギー推進担当  
横浜市中区尾上町二丁目 18 YS ビル3階  
Tel 671-3996  
<http://www.city.yokohama.jp/me/machi/archi/esco/index.html>

### 公募スケジュール

- ・公募：H18.4.3～18(参加表明)
- ・事業者選定：H18.8
- ・議会承認：H19.2
- ・本契約：H19.9
- ・工事完了：H20.3
- ・ESCOサービス開始：H20.4～

### 3施設概要

- 横浜市中区庁舎概要
  - ・所在地：横浜市中区日本大通35番地
  - ・建築構造：SRC造 地下2階、地上8階
  - ・延床面積：9,154.6㎡・建物竣工年：1983年
- 横浜市民文化会館関内ホール
  - ・所在地：横浜市中区住吉町4丁目42番地の1
  - ・建築構造：RC造地下2階、地上4階
  - ・延床面積：10,098㎡・建物竣工年：1986年
- 横浜技能文化会館概要
  - ・所在地：横浜市中区万代町2丁目4番地の7
  - ・建築構造：SRC造地下1階、地上8階
  - ・延床面積：7,131.5㎡・建物竣工年：1985年

### ◆横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏名	職名	役割
委員長	田村 明弘	国立大学法人 横浜国立大学 工学研究院 教授	学識経験者（建築部門）
委員	飯田 訓正	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工 学科 教授	学識経験者（エネルギー部門）
	三枝 康雄	(株)浜銀総合研究所戦略研究部 部長	事業計画部門
	大西 隆行	キリンビール(株)横浜工場 副工場長	建築設備部門